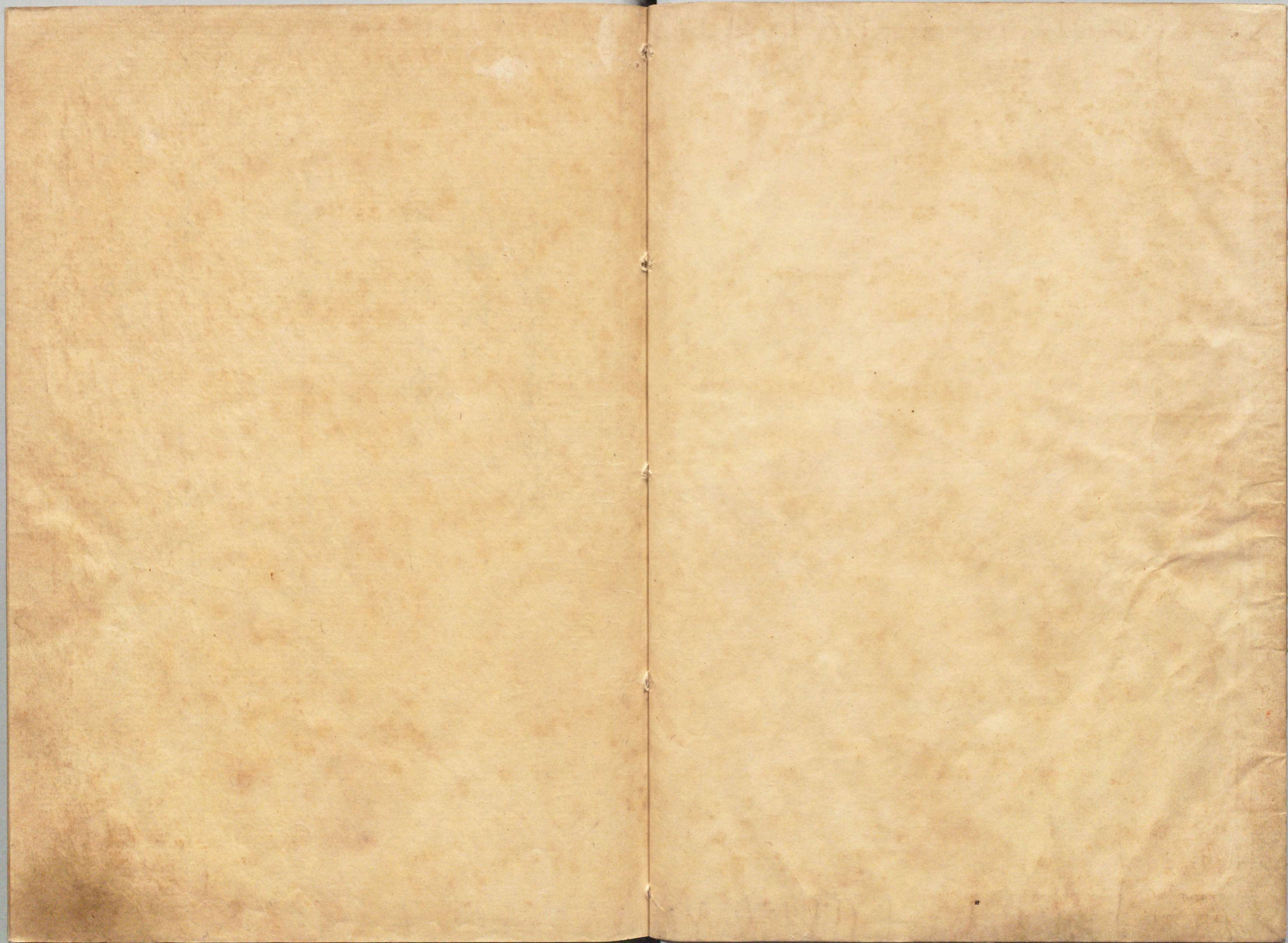


寛永諸家譜

清和源氏
松平略圖

内閣文庫			
番號	和	20199	
冊數	186	(4)
函號	特	76	1





寛永諸家系圖傳

清和源氏

松平諸流略圖

●●●
清和天皇

貞純親王

經基王

滿仲

六孫王

多田新發意

淺草文庫

頼信もちのぶ

河内守かわちのしゅ

頼義もちのり

伊豫守いよのしゅ

義家よしか

八幡太郎やわたな

義國よしくに

式部大夫しきぶのたふ

義重よしむね

新田大炊助あらたのあひのすけ

義季よしゆき

得川四郎とくがわしろう

徳川之郎とくがわのらう

頼有もちゆ

得川四郎太郎とくがわしろうたろう

下野守しもねのしゅ

頼氏もちうぢ

世良田孫四郎せらたのまごしろう

之河守のかわのしゅ

五位ごゐ

新田之河前司あらたのかわのまへし

有氏

世良田小次郎

遠江守

茂氏

世良田次郎

満氏

江田之郎

家時

満義

又次郎

沐次郎

政義

右京亮

義秋

親季

修理亮

有親

右京亮

親氏ちか

松平太郎左衛門尉

初ハ徳河孫と号す

恭親きよ

太郎左衛門尉

世良田之河守

信廣のぶ

太郎左衛門尉

長勝なが

太郎左衛門

越前守えち

勝茂かつ

太郎左衛門

越前守

信吉のぶ

太郎左衛門

隼人はやぶ

親長

右衛門左衛門

景

傳十郎

重正

正成

民部

次大吏

信貞

信久

信光

次郎左衛門

兵助

和泉守

益親

勝親

遠江守

遠江守

家久

出雲守

家弘

筑前守

久親 ひさちか

備中守 びっちゅうのり

守家 もりけ

左京亮 さけいりやう

竹谷と号寸 たけのやとごうすん

守親 もりちか

左京亮 さけいりやう

親吾 ちかご

与次郎 よじらう

玄蕃允 げんぱんのりやう

清善 しみずよし

与次郎 よじらう

玄蕃允 げんぱんのりやう

備后守 びんごのり

清家 しみずけ

与次郎 よじらう

玄蕃允 げんぱんのりやう

備后守 びんごのり

女子 にょし

石川日向守家成が妻 いしかわひなたのりけなりがつま

家清 いえきよ

与次郎 よじろう

玄蕃頭 けんぱんづかみ

女子

久野之助左衛門 くののすけざゑもん 之妻 つま

女子

鳥居源七郎 とりいげんしちろう 之妻 つま

女子

畠内膳正 はたないぜん 長盛 ながもり 之妻 つま

清定 きよさだ

内記

清信 きよのぶ

内記

清行 きよゆき

次郎兵衛 じちろうべゑ

忠清 ただきよ

氏部太捕 うじぶのたいとら

女子

本多豊後守康紀の妻

女子

松平之敵派忠利の妻

女子

成田左馬助泰高の妻

女子

浅野宗正の長重の妻

清昌

玄蕃頭

清雄

民部

清方

帯刀

親忠

右京亮

昌龍

親直

與嗣

嗣を一は副は作

因幡守

佐渡守

形原と号す

貞副

親忠

兵衛大吏

佐渡守

家廣

又七

家忠

紀伊守

家房

勅右衛門

正重

石川勅助

政成まさなり

次右衛門

政善まさよし

猪之助

正長まさなが

勘助

信平のぶひら

八右衛門

家信けのぶ

又七

紀伊守

康信やすのぶ

若狭守

勝信かつのぶ

助十郎

氏信

修理亮

光重

紀伊守

昌安

彈正左衛門

親貞

左馬允

某

七郎

之光

源太郎 善四郎 善兵衛尉

正親

善四郎 善兵衛尉

康安 やすやす

善四郎 ぜんしろう

兵衛尉 べいゑい

石見守 いせのみもり

伊豫守 いよのみもり

正朝 ただあさ

善四郎 ぜんしろう

長守 ながもり

重成 しげなり

文四郎 ぶんしろう

志摩守 しまのみもり

成次 なりつぐ

忠太郎 ただたろう

白氷 しろひよう

康信 やすのぶ

久七郎 ひさしちろう

重之 しげゆき

隼人 はやぶさ

正求 ただもと

善四郎 ぜんしろう

正村まさむら

源太郎

光英みつひで

八郎右衛門尉

元芳もとよし

源三郎

元心もとこころ

源九郎 右良左衛門尉

信長のぶなが

源九郎 右良左衛門尉

忠次ただつぐ

源九郎 外記げき

康忠やすただ

源九郎 太郎左衛門尉

伊昌 いさむ

弥之郎 外記

忠實 ちゅうじつ

弥之郎

土佐守

外記

伊耀 いせう

自冰

備中守

忠尚 ちゅうじやう

千助

与左衛門尉

元成 げんせい

六郎左衛門尉

忠系 ちゅうけい

大炊助

深濤と号す

忠定 ちゅうてい

大炊助

好象こうしやう

大欣助おおいのすけ

定政さだまさ

孫十郎

忠政ちゆうまさ

孫吉史

忠勝ちゆうたけ

孫右衛門

政勝まさたけ

頼兵衛たのべゑ

政次まさつぎ

助之丞すけのぢやう

忠次ちゆうつぎ

市吉史

重次ちゆうつぎ

孫吉史

政次

助之丞

松平

政勝

養子となす

伊忠

家忠

自殿助

自殿助

忠利

忠房

自殿次

自殿次

忠貞

長之郎

惣兵衛

忠良

長之郎

忠一

左九郎

忠重

之郎兵衛

忠隆

兵庫次 一名忠政

忠久

汭五兵衛

光親

次郎右衛門

重親

親友

傳七郎

冨書助

忠恒

忠澄

次郎右衛門尉

新助

忠綱

親正

新助

新助

親次ちか

重弘しげひろ

清右衛門尉

鈴木指兵衛

玄鉄げんてつ

阿知和右衛門あちわえもん

某なにか

女子

右衛門

本多中務忠勝ほんだなかむろただかつの妻

重吉しげよし

次郎右衛門

某なにか

傳一つたひ郎

右衛門

般若助はんにゃすけ

昌利まさとし

傳十郎

庄右衛門

昌吉 昌吉

傳一郎 庄左衛門

昌重 昌重

傳助 五郎兵衛

昌信 昌信

傳六郎

正光 正光

市之丞

来 来

忠重 忠重

十平

小沢次兵衛

重勝 重勝

傳三郎

越前守

大隅守

女子

松平園防守母

重忠 ちゆうちゆう

傳之良 つたのり
丹後守 たごのり

重直 ちゆうちゆう

丹後守

重長 ちゆうちゆう

傳五郎 つたごろう
淡路守 あはぢのり

勝廣 かちひろ

傳五郎

女子

忍川内膳正しのがわの内膳正が妻

女子

塚原次左衛門つかはらのつぐざゑもんが妻

重則 ちゆうのり

中次郎 なかつら
内膳正 の内膳正
大隅守 おほしほのり

重正しげまさ

太郎八

女子

西郷孫六郎延貞のぶが妻

女子

神保かみかみた京亮のぶが妻

重信しげのぶ

汰吉

勝隆かつたか

忠た兼門 出雲守

女子

岩瀬いわせ吉た清のぶが母

勝廣かつひろ

徳五郎 兵衛守べいゑのり

女子

伊東いとう甚しん太郎たろうが妻

家勝りつ

英作守えいさく

親正ちか

修理進しゆり

親長ちか

岩津太郎いわつ

宗元むねもと

源次郎

加須守

大給おほと号寸

宗正むねただ

源次郎

左近

宗勝むねかつ

源次郎

親清ちか

傳亮

左衛門尉

近正 ちかま

五右衛門

一生 いちせい

新次郎

五右衛門尉

正吉 まさきち

五右衛門

成重 なりしげ

右近衛将監 うねいのかみ

忠眼 ただまなこ

左近衛右監 さねいのかみ

為季 ためき

武兵衛

親乘ちか

源次郎

左近さえん

和泉守いづみのみ

真乘ま

源次郎

左近

家乘け

源次郎

和泉守

真次ま

之郎次郎

左近

縫殿ぬいの助すけ

乘真ま

左近大進

乘次ま

左近大進

乗壽のりなほ

源次郎

和泉守

和泉のり

内通頭

但馬守

乘久のりひさ

源次郎

兼政のりまさ

長親ながちか

助十郎

次郎之郎

初名ハ忠次

出雲守 飛入丞

親房ちかむら

玄蕃助

起譽おこえ

知恩院ちおん 代持しろもち

親光

刑部

親良

兵庫入道

長家

安城左馬助

信乘

二郎次郎

張忠

右京亮

康忠

基六郎

乘清

龍脇と号す

乘遠

二郎大夫

正乘

久大夫

乘高

出雲守

乗次のりつぎ

右馬助いばのすけ

監物けんぶつ

正武ただたけ

右衛門八

信忠のぶただ

次郎つぐらふ之の郎らふ 茂人しげひと 世よ下した侍し中ちゆうと号ごうす

親盛ちかひ

之の郎らふ次郎つぐらふ 右京亮みぎきやうりやう 福録ふくろくと号ごうす

親次ちかひつぎ

之の郎らふ次郎つぐらふ 右京亮みぎきやうりやう

親俊ちかひひこ

之の郎らふ次郎つぐらふ 左馬助ひだりばのすけ

康親 やすちか

右京亮 うきやうりやう

筑後守 ちくごのりやう

康盛 やすもり

右京亮 うきやうりやう

讃岐守 さぬきのりやう

筑後守 ちくごのりやう

康勝 やすかつ

守右衛門 しうゑもん

康俊 やすと

二郎次郎 じらうじらう

信定 のぶさだ

与一内膳正 よいちのちやうぜんせい

梅井と号す うめいといふ

清定 きよさだ

与一内膳正 よいちのちやうぜんせい

家次 けあつ

监物 けんぶつ

忠正

家廣

与一

内膳正

忠右

与次郎

信右

伊豆守

信一が養子となつて坂井の家を継ぐ

忠頼

左馬允

忠重

大膳大夫

忠直

淡路守

忠氏

二七郎

忠成

宮内

忠勝

長七郎

宗長

因幡守

忠好

左京進

忠利

織部正

女子

織田上野介信勝の妻

忠政

万助

義春

甚太郎

東條と号す

右京亮

家忠

甚太郎

利長

新四郎

信一

勘四郎

伴重守

信吉

伴重吉

忠國

山城守

信久

勘四郎

忠晴

伴重守

忠俊

刑部少輔

清康

世良田次郎三郎

信孝

重忠

茂人

九郎右衛門

忠清

与十郎

忠利

重利

九郎右衛門

与十郎

康孝

十郎三郎

此外松平此支流松お侍と云ふも
之出取伴なるごらるをば是を略す

